

情報セキュリティ基本方針

テイ・エス テック グループ（テイ・エス テック株式会社および国内外子会社、関係会社）は、ステークホルダーの皆さまから信頼され「喜ばれる企業」であり続けるため、適正な情報セキュリティ管理体制を構築し、外部からお預かりした情報を含め、各種情報資産をさまざまな脅威から適切に保護することが重要であると考えています。

当グループは、保有する全ての情報資産の取り扱いに関するセキュリティ意識向上、情報セキュリティ管理・保護方針を確立するため、情報セキュリティ基本方針を制定します。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

当グループは、適正な情報セキュリティ管理体制を構築するとともに、本方針に基づき情報セキュリティ管理に必要な規程類を整備します。また、環境の変化を考慮し、情報セキュリティに関する取り組みの継続的な改善・向上に努めます。

2. 情報セキュリティに関する法令・規範の遵守

当グループは、情報セキュリティに関する法令やその他の規範を遵守します。

3. リスクアセスメント・情報セキュリティ対策の実施

当グループは、情報セキュリティに影響を及ぼす各種脅威から情報資産を適切に保護するため、継続的かつ定期的にリスクアセスメントを行い、それに基づいた対策を実施します。また、情報セキュリティ事故発生時には、迅速に発生原因を究明し、再発防止に向けた改善活動を行うとともに、情報漏えいなどの規則違反に対しては、厳しい態度で臨みます。

4. 情報セキュリティリテラシーの向上

当グループは、全ての役員および社員（パートタイマー・契約社員・派遣社員等を含む）が情報セキュリティリテラシーを持って業務を遂行できるよう、継続的にセキュリティ教育・訓練を行い、本方針の遵守を徹底します。

5. 改訂時の周知

当グループは、本方針を定期的または随時見直し、改訂内容を全ての役員および社員（パートタイマー・契約社員・派遣社員等を含む）ならびに取引先に周知します。

制定：2023年12月1日

テイ・エステック株式会社

代表取締役 社長 保田 真成